

# 研究協力のお願

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

微小冠循環障害と冠動脈支配領域が FFR と RFR に及ぼす影響		
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2020年4月1日から2025年3月31日までに、心臓CT検査において冠動脈病変が疑われ、後日心臓カテーテル検査で FFR、RFR、CFR、IMR を測定した患者さんを対象としています。		
<b>2. 研究目的・方法</b> 心臓カテーテル検査において機能的虚血を評価する指標として血管拡張薬を用いて測定を行う FFR があります。この指標は機能的虚血を診断する上でもっとも信頼できる指標として使われています。また、血管拡張薬を使用しない安静時の機能的虚血を評価する指標として RFR があります。この二つの指標は高い相関を示すことが報告されています。しかし、FFR と RFR の虚血結果に乖離が生じることを経験します。そこで、本研究は微小冠循環障害の評価指標である CFR、IMR と心臓 CT 画像を用いて冠動脈狭窄部以降の左室体積の計測を行い、FFR と RFR が乖離する原因を検討します。		
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年9月30日まで		
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 2020年4月1日から2025年3月31日までに、当院において心臓CT検査において冠動脈病変が疑われ、後日心臓カテーテル検査で FFR、RFR、CFR、IMR を測定した患者さんのデータの中から、患者背景(性別、年齢)、CT画像、血管撮影画像を調査対象としております。		
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません		
<b>6. 研究組織</b>		
研究責任者	昭和大学藤が丘病院 放射線技術部	篠崎千早
研究分担者	昭和大学保健医療学部大学院 保健医療学研究科	橘高大介
	昭和大学保健医療学部大学院 保健医療学研究科	佐藤久弥

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院 放射線技術部 氏名：篠崎千早

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6234